

11 月 6 日 : VN 指数は上昇トレンドを維持 (VN-Index +1.20%)

- VN 指数は取引開始直後より買い優勢となり、上昇して取引を開始した。売り圧力は弱かった。
- 銀行、素材セクターの上昇が午前中の相場をけん引していた。
- 午後に入ると、さらに買いが優勢となり、指数は上昇トレンドを維持しながら引けた。
- 小売を除くすべてのセクターが上昇していた。
- 367 銘柄が上昇、176 銘柄が下落、74 銘柄は変わらずと多くの銘柄が買われた。
- 流動性は 9%減の 14 兆ドンとなった。

VN30 指数が相場をけん引 (VN30 +1.60%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 24 銘柄が上昇、4 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずだった。
- 特に上昇の大きかった銘柄は VPB (+5.05%)、SSB (+4.12%) が挙げられる。
- 一方、MWG (-2.31%)、VRE (-1.64%) の小売 2 銘柄は大きく下落していた。

セクター・個別株の動き

- HPG (+2.59%) は 10 月の粗鋼生産と売上を発表した。生産量は前月比で 3% 減だったが、売上は 7%増となった。南部と輸出の売上が好調だった。
- FPT (+1.72%) は北アメリカで IT エンジニアリングサービスを営む Cardinal Peak 社に関する M&A を完了させた。この取引により、グローバル IT サービスの売上を 2 年以内に倍増させることを見込んでいる。

- 外国人投資家は 3,524 億ドルの買い越しとなりとなった。個別の銘柄では STB (+3.33%) と HPG (+2.59%) が多く買われた一方で、VIX (+1.47%) と MWG (-2.31%) が売られた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。